

履修の手引き 補足資料

～ 各研究科の履修生が履修登録する科目について ～

◇研究科と本プログラム

本プログラム課程を修了するためには、各研究科の要件と、本プログラムの要件を両方満たす必要があります。ここで、本プログラムと各研究科が求める博士人材に共通部分があるため、本プログラムの科目が各研究科の修了要件として認められる部分があります。本プログラム修得単位の各研究科での公式な取り扱いについては履修の手引きを参照ください。この補足資料は、それぞれの研究科の学生が、実際にはどのような科目を履修すべきかを、分かり易く説明することを目的として作成されています。従って、研究科および専攻の違いなどが考慮しきれない部分がありますので、この別紙でおおよそを把握したのちに、各所属に関して正確な履修方法を調べ、履修してください。

◇ヒューマンウェアの単位要件

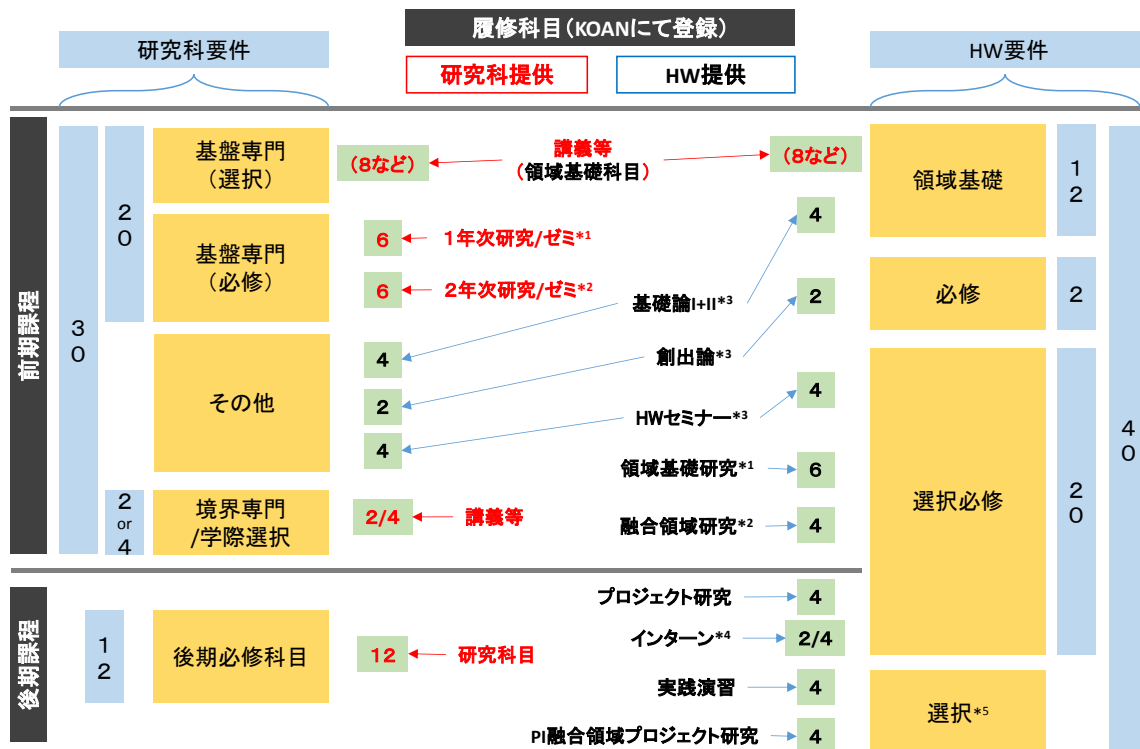
本プログラムの単位要件は以下の表の通りです。このうち、赤色の科目は必修です。また青色の科目は必須ではありませんが、特別な理由がない限りは履修してください。黒色の科目は履修生による選択科目です。なお、1～2年次の科目、およびインターンシップ科目については、研究科によって認定されるものもあります。よって、本プログラムの要件だけでなく、所属する各研究科の要件も同時に考慮して、履修を行う必要があります。このため、各研究科について、次の頁以降に説明します。

		各単位	各要件	全体要件
コア科目（必修）	創出論/1年	2	2	40
コア科目（選択必修）	HW セミナー, 1年	4	20	
	領域基礎研究, 1年	6		
	融合領域研究, 2年	4		
	プロジェクト研究, 3年	4		
	HW インターンシップ, 3-4年	2 or 4		
コア科目（選択）	PI プロジェクト研究, 4年	4		
	実践演習, 3年	4		
領域基礎科目	基礎論 I+II, 1年	2+2=4	12	
	その他領域基礎科目, 1年			

◇基礎工学研究科

研究科とヒューマンウェア（HW）の要件を満たすために履修すべき科目は、おおよそ以下の図のようになります。2年次までに、研究科とHWを合わせておおよそ必ず履修する科目のほかに、研究科の基盤専門（選択）を8単位ほど、および境界/学際科目を2～4単位ほど必要とします（研究科要件に対し「その他」科目を2または4単位ほど多く履修することになります）。なお基盤専門科目（選択）は、HW 領域基礎科目のリストになっていないモノであっても、本人が所属する領域の基盤専門科目（選択）に限り、HW 領域基礎科目として認めます。専攻や領域により違いがありますので、詳細は確認してください（例えば学際選択を境界専門と同様に認めるか否かの違いや、境界専門が2単位以上か4単位以上かの違いなどがあります）。図の中で注意すべき点は以下の点です。

- * 1：HW 領域基礎研究と、研究科の1年次研究科目やゼミ科目を、全て独立に履修登録すること。
- * 2：HW 融合領域研究と、研究科の2年次研究科目やゼミ科目を、全て独立に履修登録すること。
- * 3：HW 創出論、HW セミナー、HW 基礎論を研究科の卒業要件に含める場合は、指導教員に履修の許可を得ると共に、基礎工学研究科が定める履修科目届（リーディングプログラム科目）の「修了単位に含める」の欄への押印を依頼して、研究科の大学院係に提出すること（コピーをHWIP 事務室へ提出すること）。なお、これらは「その他」科目として認められるので、研究科博士前期課程の要件のうち全体で30単位には寄与するが、基盤専門20単位や境界専門等2/4単位といった要件には寄与しないので、これらの要件も満たすように注意すること。
- * 4：基礎工学研究科の博士後期課程の要件は研究科目しかないため、HW インターンシップによる研究科の認定などはありません。後期課程の要件とは関係なく基礎工学研究科にもインターン科目がありますが、一度のインターンシップによって、HW インターンと研究科インターン科目の両方を履修することはできません（二度独立に行うなら可能）。HW インターンのみを履修登録し、研究科インターン科目は履修登録しないこと。
- * 5：HW では全体で40単位が必要です。選択以外の各要件を足すと34単位（2+20+12）になりますので、6単位は各個人により異なります。このうち4単位は実践演習を強く推奨します。残りの2単位は領域基礎科目、インターン長期による追加分、またはPI研究などが考えられます。



※図の解説：左側に研究科要件、右側にHW要件があります。中央には履修科目があり、それぞれの科目が研究科とHWの要件のどの枠組みに何単位寄与するかが矢印で示されています。両方に矢印が出ている科目は、その科目のみを履修することで両方に寄与します。黒字科目はHW提供科目であり、PI研究以外は特別な場合を除きすべてを履修してください。赤字は研究科提供科目であり、それぞれの学生で異なりますので、各研究科の各専攻の手引きをよく見て履修してください。